

P F I 事業方式について

① P F I 手法とは

P F I → Private Finance Initiative

プライベート・ファイナンス・イニシアティブ

P F I は直訳すれば、民間資金主導型の手法であり、従来公共部門が提供していた公共サービスを民間主導で実施することにより、設計、建設、維持管理・運営に民間の資金とノウハウを活用し、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方である。

② P F I の目的

P F I は民間の技術・経営ノウハウを活用し、市場原理により事業の効率化の採用等によるコストダウンを実現させ、利用者に最良のサービスを提供することを目的としている。

③ P F I 事業方式と従来型事業方式の比較

	従来型事業方式	P F I 事業方式
契約形態	設計、建設、維持管理、運営業務を分離して契約（個別企業ごと）	設計、建設、維持管理、運営業務を一括して契約（複数の企業による特別目的会社【S P C】）
資金調達	起債、一般財源、補助金等	民間金融機関
発注方法	分離分割発注 仕様発注	一括発注 性能発注
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> • 将来の経済状況の変化に柔軟に対応が可能 • 国庫補助金が活用しやすく、一般財源の軽減が期待できる • 市が常に全体調整のコントロールをしなければならない • 全体事業費の削減は困難 	<ul style="list-style-type: none"> • コスト管理が効率的で全体事業費の削減と効率的な業務遂行が期待できる • 公共の財政支出の平準化 • 長期契約のため、市政の変化等に柔軟な対応は難しい • コスト主義が過ぎると質の高い公共サービスができない